

『看取りにおける尊厳と苦痛の緩和』 研修会実施報告

日時 : 平成 31 年 1 月 16 日 (水)
対象者 : 卒後 2 年目～4 年目
参加者数 : 23 名
目的 : 看取りのプロセス
人生の最終段階における苦痛の緩和
臨死期のケアの受け手や周囲の人々への配慮

<講師の紹介>

公益社団法人 日本看護協会
平成 30 年度 インターネット配信研修
【オンデマンド】



<内容>



前半は看取りにおける尊厳の尊重や苦痛の緩和、ケアの受け手や周囲の人々への配慮とコミュニケーションの取り方について事例を通し学ぶ事ができました。

後半のグループディスカッションでは自分が体験した看取りの症例の意見交換を行いました。

今回の研修では看取りにおける患者に対してその人らしさを知る為にもケアを通して背景を知り患者、家族、主治医と協力し情報提供、情報共有をして残された時間を少しでも充実して過ごして頂くようイメージし日々の業務を行っていく大切さを学べる研修となりました。